



あいさつ

本校は、昭和22年の桜田中学校創設から69年目、熊谷東中学校として統合されてから56年目を迎える伝統ある学校です。熊谷市の東部に位置し、5つの小学校区からなり、南北に長く広がった学校区を持つ中学校です。近年、市街化が進んでいますが、田園風景も残す地域にある学校です。

生徒は、向上心に富み、文武両道で学習、部活動に励んでいる日本の生徒であり、保護者、地域は、大変協力的で「家庭の教へて芽を出し」「学校の教へて花が咲き」「世間の教へて実が成る」熊谷教育を進めていく上で、最良の環境を備えた学校です。「志高く 自ら考え 心豊かで たくましく生きる生徒の育成」に向け、使命感に燃える教職員で丸となって取り組ん参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。使命感に燃える教職員は、「笑顔」「チーム東」「本気」を合い言葉に取り組んでまいります。

校長 原口 政明

沿革

- 昭和22・4・1 熊谷市立桜田中学校として設置認可  
桜田中学校 初代 小沢国平 校長着任
- 22・5・2 開校 佐谷田小を本校として成田・久下小に分校設置
- 24・5・1 桜田中学校第2代 久保繁吉 校長着任
- 29・4・1 桜田中学校第3代 夏目米蔵 校長 着任
- 30・10・1 皇宮中学校初代 関根嘉右 校長着任
- 33・4・1 桜田中学校第4代・熊谷東中学校初代  
小柴仁一郎校長着任  
皇宮中学校第2代 田島 高 校長着任
- 34・2 校歌制定
- 36・4・1 皇宮中と統合 熊谷市立熊谷東中学校として発足
- 37・4・1 第2代 内田忠斐 校長着任
- 40・4・1 第3代 菅谷益太郎 校長着任
- 41・2・28 体育館（240坪）竣工
- 41・4・11 完全給食開始
- 41・8・12 プール竣工
- 45・4・1 第4代 永橋高亮 校長着任
- 50・4・1 第5代 滝口 克 校長着任
- 56・4・1 第6代 櫻澤 近 校長着任
- 59・4・1 第7代 今井 寛 校長着任
- 60・4・1 『ムサシトミヨ』保護研究委託契約締結
- 61・3・25 新校舎（特別教室6・普通教室6）完成
- 61・4・1 第8代 柏崎俊夫 校長着任
- 61・10・25 部室完成（部室18室、管理室1室）
- 平成元・4・1 第9代 新井秀男 校長着任
- 4・5・25 屋内（重層）体育館竣工
- 5・3・25 家庭拡張・排水工事完了
- 5・4・1 第10代 木部 章 校長着任
- 7・4・1 第11代 佐藤 恒夫 校長着任
- 7・11・9 管理棟大規模改修工事完了（総工費1億700万円）
- 8・6・17 さわかや相談室設置
- 10・4・1 第12代 角田光男 校長着任
- 14・4・1 第13代 青山文夫 校長着任
- 16・4・1 第14代 秋元 進 校長着任
- 19・4・1 第15代 石井康雄 校長着任
- 22・4・1 第16代 林 健次 校長着任
- 25・4・1 第17代 西 博美 校長着任
- 29・4・1 第18代 原口政明 校長着任

学校教育目標

志高く 自ら考え 心豊かで たくましく生きる生徒の育成

○ 自ら学び考える生徒

○ 優しさのある生徒

○ たくましく生きる生徒

目指す生徒像

自ら学び考える生徒(知)	優しさのある生徒(徳)	たくましく生きる生徒(体)
(1) 知識や技能を自ら学ぶことができる	(1) 広い心で温かく人と接することができる	(1) 余計な刺激に感わされず行動することができる
(2) 様々な方法で自ら表現することができる	(2) 人のために役立つことができる「志」	(2) 強い意志と体で物事をやり遂げることができる「本気」
(3) 授業を楽しむことができる「笑顔」	(3) 自らの命を大切にすると共に、他の命も大切にできる	(3) 高い志で「平凡を非凡に努める」「凡事徹底」

指導の重点・努力点

(1)市「学力日本一」を目指すスケジュール、ラグビーオリパラプロジェクトで、生徒の学力を伸ばします	(1) 動と静のメリハリをつけ、気付きのある生徒を育みます（無言集合・解散、10分給食準備片付け、無言膝つき清掃）	(1) 思いっきり汗をかく体育授業、部活動を工夫改善します
(2)英語のラウンド制を推進します(3年生 3級合格者7割を達成する)	(2) 学級会運営委員会を活性化し、定期的に学級会を開きます(年間10回)	(2) 体育祭・文化祭等学校行事を工夫し、集団に貢献する喜びを味あわせませす
(3)指導者を招聘し、授業研究を一人3回行います	(3) 心にしみる道徳の授業を行い、実生活における 道徳の「見える化」を図ります	(3) 生徒一人一人の目標達成を支援する部活動の充実に努めます
(4)学校評価(生徒)「先生方は、わかりやすい授業をしている」を、3.3以上にします	(4) いじめ・不登校の未然防止により、全ての生徒が明るく元気に登校する学校にします	(4) 登下校時ヘルメットをかぶり、登校後は、荷台に縛ることを徹底します
(5)「学び合い」の授業で、笑顔あふれる指導をします	(5) 無言膝つき清掃等を生徒と共に実践し、気付きのある生徒を育みます	(5) 自己管理能力を身に付けるために、HQCシートを活用します
(6)チャイムと同時に授業をスタートし、チャイムと同時に終了します	(6) ムサシトミヨとベニ子を軸に、美しく潤いのある学校環境・教室環境を維持します	(6) 学校評価(生徒)「家庭学習をしっかりとしている」を、3以上にします

<学校研究課題> 確かな学力を身に付けた心豊かな生徒の育成 ～ユニバーサルデザインの視点に立って～

<目指す学校像>

笑顔・志・本気を合言葉に  
生徒が自分と自分の学校に日本一の  
誇りを持って卒業することができる学校つくる

今年度の重点(1のつく日はふりかえる日を活用し、整理・整頓・後始末を徹底する)

- 1 ラグビー・オリパラプロジェクトを推進し、学力向上を図る
- 2 動と静のメリハリをつけ、自主・自律・貢献の気持ちを育む  
(無言集合・解散、10分給食準備片付け、無言膝つき清掃・トイレ清掃)
- 3 不登校・いじめ等の解消を図る(いじめ撲滅宣言の活用)
- 4 「熊谷の子どもたちは、これができます!」を、保護者・地域とともに推進する

●笑顔・チーム東・本気を合言葉に  
「学力日本一」を目指す  
～知・徳・体のバランスのとれた力を育成する～

学校経営方針

- (1) 生徒の自主性、自律性、を育み、生き生きと学ぶ学校づくりの推進
- (2) 使命感に燃えた日本一の教職員がいる学校づくりの推進
- (3) 家庭、地域から信頼され、誇れる学校づくりの推進

教育課程

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	105	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

